

平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 アキュセラ・インク (Acucela Inc.)
代 表 者 名 会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
(コード番号：4589 東証マザーズ)
問 合 せ 先 アキュセラ・インク (Acucela Inc.)
日本事務所 ディレクター 須賀川 朋美
(TEL：03-5789-5872 (代表))
代 理 人 ベーカー&マッケンジー法律事務所 (外国法共同事業)
弁護士 高橋 謙 (TEL：03-6271-9900)

四半期報告書の提出期限延長の承認に係る理由が消滅した旨の

書面の提出について

当社は、平成 26 年 4 月 21 日付で、関東財務局長より四半期報告書の提出期限延長の承認（包括承認）をいただいておりますが、当該承認に係る申請の理由が消滅した旨の書面を、平成 27 年 5 月 14 日に関東財務局長に対して提出したことをご報告いたします。当社は、昨年を通して四半期報告書の 45 日以内の開示をめざし、本国との連携、レビューの体制を整えてまいりました。今後、当社の四半期報告書につきましては、開示体制が整いましたので、各四半期末日から 45 日以内に関東財務局に提出をいたします。

以上

アキュセラ・インク (Acucela Inc.) について

アキュセラ・インク（英語サイト：www.acucela.com 日本語サイト：www.acucela.jp）は、世界中で数百万人が罹患している視力を脅かす眼疾患の進行を遅らせることにより治療を目指す革新的な治療薬の探索および開発に取り組んでいる、臨床開発段階のバイオ製薬企業です。当社と大塚製薬株式会社は、現在、当社が独自に創製した視覚サイクルモジュレーションに基づく地図状萎縮を伴う加齢黄斑変性の治療薬「エミクススタト塩酸塩」および高眼圧症または開放隅角緑内障に対する治療薬「OPA-6566」の共同開発を行っています。